



東そのぎ 議会だより

第187号
令和6年7月12日発行



千綿小・東彼杵中の新茶の手摘み

もくじ

2~3ページ
4~6ページ
7~8ページ
8ページ

6月定例会（補正予算・条例改正等）
一般質問（3名）
各常任委員会活動報告
議会からのお知らせ・編集後記



東彼杵町ホームページ
議会情報

6月定例会で決まったもの

下水道事業会計補正予算(第1号)

全会一致可決

追加されたもの	補正額
処理場改築更新工事実施設計業務	380万円

人事案件

- 東彼杵町教育委員会委員に任命されました。(任期は、令和6年7月1日から4年間)

中里 知子 (中尾郷)

条例・規則改正他

- 東彼杵町議会会議規則の一部を改正する規則
- 東彼杵町議会委員会条例の一部を改正する条例
- 緊急事態に関する国会審議を求める意見書

*緊急時において、国家の責務と権限を明確にし、国民の命と財産を守るために最大機能を発揮させるために、法令の緊急事態規定に関する多岐にわたる論点を整理し、国民に理解を得たうえで、緊急事態条項を新設することに取り組まれるよう、強く要望するためです。
- 東彼杵町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例
- 東彼杵町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
- 長崎県後期高齢者医療広域連合規則の一部を変更する規約について
- 辺地に係る公共的施設の総合的な整備に関する財政上の計画について(中尾辺地)

*中尾辺地地区の総合整備計画を策定し、辺地地区内生徒の通学を容易にするためのスクールバス購入事業を実施し、通学の利便性と安全確保を図るものであります。
- 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

賛否表		大安	兎玉	構	吉永	尾上	大石	口木	審議の結果
○賛成	●反対	一病欠							
補正予算	・令和6年度一般会計補正予算(第1号)	一	○	○	○	○	○	○	可決
	・令和6年度一般会計補正予算(第2号)	一	○	○	○	○	○	○	可決
	・令和6年度水道事業会計補正予算(第1号)	一	○	○	○	○	○	○	可決
	・令和6年度下水道事業会計補正予算(第1号)	一	○	○	○	○	○	○	可決
意見書他	・緊急事態に関する国会審議を求める意見書	一	○	○	○	○	○	○	可決
	・辺地に係る公共的施設の総合的な整備に関する財政上の計画について(中尾辺地)	一	○	○	○	○	○	○	可決

*意見書他については、委員会に付託された議案について掲載しています。

決まったもの

一般会計補正予算(第1号)

全会一致可決

約2億200万円が追加され総額74億4200万円となりました。(補正額は、100万円単位)

追加された主なもの(500万円以上記載)	補正額
① 長崎空き家d e ミライ創出事業補助金	700万円
② 低所得世帯支援枠等電力・ガス食料品等価格高騰重点支援給付金	8,700万円
③ 農業資材価格高騰対策緊急支援事業補助金	1,100万円
④ 龍頭泉バイオマストイレ	2,600万円
⑤ 道路改良工事追加	1,100万円
⑥ 河川測量業務委託料	1,000万円
⑦ 河川改修工事に伴う電柱移転補償費	500万円
⑧ 川棚港海岸(小音琴地区)緊急自然災害防止対策事業負担金追加	1,000万円
⑨ やすらぎの里バイオマストイレ	3,000万円

*審査の過程で年度当初から計画されていた事業については、当初予算に計上するべきであるとの意見がありました。

一般会計補正予算(第2号)

全会一致可決

650万円が追加され総額74億4890万円となりました。

① 企業誘致対策特別推進員報酬	300万円
② 地質調査業務委託料	350万円

水道事業会計補正予算(第1号)

全会一致可決

550万円が追加され総額24億8200万円となりました。

追加されたもの	補正額
水道事業経営戦略見直し業務委託費	550万円

*審査の過程で年度当初から計画されていた事業については、当初予算に計上するべきであるとの意見がありました。

東彼杵町有財産等の管理状況調査

総務厚生常任委員会(令和6年5月20日)

(1) 親和銀行跡地

旧親和銀行は、昭和53年2月に建築されており、用地面積972m²、建物は、鉄骨造ストレート瓦葺き平屋建て面積293m²で46年経過しています。令和3年度に購入し、令和5年度から学童保育にこにこはうすが、入居予定がありました。しかし、教育施設としては、耐震補強工事が必要となり、高額な改修費用がかかるため、入居先の再検討を余儀なくされている。通常の店舗としての利用ができるので公募による活用を検討され、早期に実施されたい。また、用地費1250万円、建物550万円で購入されているが、学童保育要件の調査研究が不十分ではなかったかとの意見がありました。



(2) 寒松整形外科医院跡地

実松整形外科医院は、平成3年3月に建築され、用地面積959m²、建物は鉄筋コンクリート造屋根3階建て面積690m²で34年経過しています。令和6年2月用地費約1600万円で購入（建物と母屋は寄贈）し、整形外科・小児科等の誘致を計画されているので早期に実施され、隣接する居宅は、住宅として活用してほしいとの意見がありました。



(3) 大楠倉庫

令和3年4月の委員会報告では、書類の整理整頓が実施されておらず改善されたいとの指摘があったが、今回、調査した結果、整理整頓されていた。今後も書類の保存期限の区分けを確実に実施されたいとの意見がありました。



(4) 旧千綿小学校

① オルタナティブスクール にじの木

教育方針「親子の悩みをプラスに変えて生きやすく」として校舎の2階部分の130m²を使用し、令和6年4月からスタッフ2名、ボランティア8名（自由参加）により運営されている。千綿小学校は、自然に囲まれた施設で通学の便も良いとのことでした。対象者は、幼稚園児から中学校2年生で10時から14時30分（月水木金／週）で町外を含めて、1日平均16名の児童生徒が参加。児童が自ら体験し、自ら学ぶ、助ける力を学び、また、タブレットのアプリを活用し、遊びながら勉強をしているそうです。



②学童保育わくわく

校舎の1階部分の269m²を使用されています。開所時間は、平日13時から18時30分、休日は、7時30分から18時30分です。支援員は2名、補助支援員1名で運営され、47名が登録されています。平日は、平均30名、土曜日は、平均25名利用されています。以前利用していた改善センターよりも安全面、施設面も利用しやすいそうです。課題としては、校庭で遊ばせてあげたいのですが、広すぎて目が届かないため、体育館を利用しているそうです。なお、すぐ下の狭い広場の活用が出来ないかとの要望がありました。



シニアカーの助成について

町長 購入について助成はありません

(本稿は、質問者の責任で作成しています。)

尾上 庄次郎

社会体育事業の状況とシニアカーの助成について

今 社会体育事業として
ゴルフ大会がありますが、
たくさんの年配者が大会を
楽しみに、毎日地域で練習日
を設け日々頑張っているのを
見るとほほえましく思えてき
ますが、駐車場を見るときニ
アカーが多く、特に山間地で
の利用者が多い様に思えま
す。このシニアカーは1台当
たり約40万円以上するらしく
本当に健康を維持、楽しく
地域で暮らす為にもシニア
カーに助成が必要と思うが。

白井川団地の側壁のぐずれについて

〔議員〕

白井川団地はs49～s52年にかけて42戸の町営住宅が、建設され現在に至っており白井川団地と民家の間に用水路がありますが、その用水路の深さが約1m20cmあります。側壁は斜めになつており滑りやすくなつている為、草刈り作業等が困難である。また、大雨とか台風時には法面が崩れる恐れがあり要望がなかつたのか。

〔町長〕

今回の件についての要望事項はなかつた。令和6年41世帯のうち7世帯が自治会に入つており加入率は17%である。令和2年に伺つた対策工事は既に完了しております。草刈など維持管理の困



男性の育児休業について

〔議員〕 現在女性の就業人口は非常に増え、夫婦共働き世代が大半を占めている中で町役場内での男性の育児休業取得者数と取得期間については。

〔町長〕 令和5年3名の対象者のうち2名がどちら約67%の取得率である。取得期間は1名が12日、1名は5日であった。

〔教育長〕 昨年5名の対象者のうち1名がとられた。教育委員会の事務局では、育児休業を取得された方はいなかつたが小学校で1名の方が約10ヶ月の取得日数である。

〔議員〕 育児休業を取得するため



く教員の場合は本人が一番悩むのは子供や保護者に迷惑をかけないなど学級担任は特にそうです。早目に校長に心よく相談してもらい県教職委員会から臨時に教員として来てもらう、業務を引き継がなければなりません。今は教員不足により代替者が配置されない事態が生じています。

【町長】

公務員は令和3年、地方公務員19%、国家公務員34%育児休業を取っているが、地方公務員は一人で3つの係をしなければならず、育児休業は取りにくい現状である。東彼杵町役場も職員数が少なく同様である。

【町長】 全職員に対して制度を利
用して取得率を高めたい。職
員同士の協力体制が不可欠
であり代替職員の確保も重
要なのでなるだけ2名体制
でじきたい。

県内初のトラウトサーモン陸上養殖を調査

産業建設文教常任委員会(令和6年5月20日)

陸上養殖事業を展開している株式会社NOMURA代表取締役野村一氏から龍頭泉いこいの広場跡地(中岳郷1535番地)を活用した、県内初のトラウトサーモン陸上養殖について説明を受けました。

ローラースケート場跡地に建設された養殖施設は、直径5mの円形水槽が4基設置されており、1基につき約300匹の稚魚が養殖されています。

養殖期間は、稚魚の产地や出荷するサイズにより異なりますが、約1年間(10~14カ月)が必要とされており龍頭泉上流の水源から取水した地下水が使用されています。

現在は、養殖数に限りがあるため長崎市内のホテルや大村市内のスーパー等への限定的な出荷となっていますが、将来的に水槽等の増設を行うことで、ふるさと納税の返礼品や町内店舗での購入が可能となり新たな東彼杵ブランドの特産品として大いに期待できるものでした。

また、その他の遊休施設でいろいろな取組みに挑戦されており、菌床栽培で収穫された椎茸は道の駅へ出荷されています。

※陸上養殖は海上養殖に比べて環境への負荷が少なく寄生虫等の危険性リスクが軽減されると注目が集まっている事業です。



議会からのお知らせ

- 6月議会では、一般質問傍聴の3名の方から貴重なご意見を頂きましたので、今後の議会運営に参考にさせていただきます。傍聴者は、15名でした。
 - 3月議会から、一般質問の動画撮影を開始し、4月からDVDを図書館で貸し出していますので、多くの町民の皆様に視聴していただければ幸いです。
 - 東そこの議会便り第186号の訂正をいたします。
- P2 令和6年度の一般会計予算の表中、1行目の歳入科目が歳出科目の誤りです。
- P3 令和6年度の特別会計予算の表中、国民健康保険事業特別会計
(金額1,100,000千円が1,110,000千円の誤りです。)
- 令和5年10月号の議会だよりの中で、大石議員の一般質問「8分団県大会出場の為、西部4地区は6千円の後援会費を特別徴収していると聞き及んでいます。」の6千円については、議会で調査した結果900円の誤りでしたので、訂正しお詫び申し上げます。

尚、8分団後援金の特別会計が利用されています。

編集後記

委員副委員長
大尾吉児構大
石上永玉安
俊庄秀隆浩義
次郎俊行光和

安心・安全な暮らしと共に活力ある地域社会の実現を目指し町民皆様方の理解を得ながら、住民の皆さんがあみやすいと思える町づくりを総力で取り組まなければならぬないと考えます。これから、梅雨明けと同時に暑さが増してまいりますが、熱中症対策には十分気を付けられるようお願いします。
(尾上)